



平成30年8月7日（火）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
CODE for GIFU	代表	石井 哲治	070-5406-9721
公益財団法人ソフトピアジャパン	新サービス創出支援室	吉川 浩司	直通 0584-77-1188 FAX 0584-77-1107
産業技術課 IT 利用促進室	IoT 導入支援係	秋山 啄士	内線 3056 直通 058-272-8379 FAX 058-278-2679

オープンデータを活用し“岐阜を遊びつくす” 「アーバンデータチャレンジ 2018 in 岐阜」 キックオフ・ミーティング を開催します

県と公益財団法人ソフトピアジャパン及び市民グループ「CODE for GIFU」では、ソフトピアジャパン・プロジェクトの一環としてオープンデータの利活用促進を図っています。

地域課題解決のためのオープンデータの利活用を目的として、自治体の継続的なデータ公開や企業の参画を促進するコンテスト「アーバンデータチャレンジ2018（※）」の地域拠点の1つに、岐阜ブロックが3年連続で選定されました。

本年は、“岐阜を遊びつくす”をテーマに、市民と行政及び企業が連携したオープンデータの活用に向け、「キックオフ・ミーティング」を下記のとおり開催します。なお、報道機関関係者におきましては、取材の申し込みは不要です。

記

- 1 日 時 平成30年8月19日(日) 13時00分～17時00分
- 2 場 所 ソフトピアジャパン ドリーム・コア 2階 メッセ (大垣市今宿 6-52-16)
- 3 主 催 CODE for GIFU、岐阜県、公益財団法人ソフトピアジャパン
- 4 対 象 オープンデータの利活用に興味がある企業の方、市民の方、学生など
- 5 内 容
 - 「アーバンデータチャレンジについて」
講師：アーバンデータチャレンジ 2018 事務局 藤井 政登 氏
 - 「岐阜ブロックの取り組みとこれから」
講師：岐阜ブロック コーディネーター/CODE for GIFU 代表 石井 哲治
 - 基調講演1「身近なデータを活用して、ジモトで遊ぼう！」
講師：Code for Ikoma/Japan/YuMake 合同会社 佐藤 拓也 氏
 - 基調講演2「バンダイナムコエンターテインメントの
地域活性化への取り組み「BNJ PROJECT」について」
講師：(株)バンダイナムコエンターテインメント 尾作 慶一 氏
 - グループ・ディスカッション「遊びで地域の魅力を見つけよう (仮)」

- 6 定 員 30名 (先着順)
- 7 申 込 み ソフトピアジャパン Web サイトで必要事項を入力し、送信してください。
申込みページ：<https://www.softopia.or.jp/events/20180819udc/>
- 8 問 合 せ 公益財団法人ソフトピアジャパン 新サービス創出支援室 担当 (吉川)
〒503-8569 大垣市加賀野 4-1-7
メール：seminar@softopia.or.jp
TEL：0584-77-1188 FAX：0584-77-1107

※ アーバンデータチャレンジ

「一般社団法人社会基盤情報流通推進協議会 (AIGID)」により平成 25 年度から開催。産官学における関係者の交流を図り、自治体をはじめとする各機関が保有するデータの公開・流通促進によって地域課題を解決することを目指す、イベント開催を伴うコンテスト。本年度は 47 地域拠点が承認され、ディスカッションやワークショップが各地域で行われる。

[登壇者]

^{ふじい まさと}
藤井 政登 氏 (アーバンデータチャレンジ 2018 事務局)

(株) 日之出出版、(株) 翔泳社で初期の電子出版を経験。(株) デジタルハリウッド 出版局長退社後、「宣伝会議」誌により、デジタルキーパーソン 100 人に選ばれる。映画「銀河鉄道 9 9 9 エターナルファンタジー」CG プロデューサー。Mpeg4 仕様のチェアマンが作った、米国 PackVideo 勤務を経て、(株) トヨタ IT 開発センターで API の策定やハッカソンを開催。しずみち info の API 化で、一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創世推進機構 (V L E D) より、「勝手表彰」最優秀賞を受賞。最近の興味は、強化学習 (Mujoco) と量子コンピューティング。

^{さとう たくや}
佐藤 拓也 氏 (Code for Ikoma/Japan/YuMake 合同会社)

幼い頃から気象に憧れ大学院まで気象を学ぶ。SE、民間気象情報会社を経て独立し、YuMake 合同会社を設立。気象情報 API、気象センサー、気象予報士との連携、データ分析の分野で展開中。居住地の奈良県生駒市で、CODE for IKOMA を立ち上げ。一般社団法人コード・フォー・ジャパン 理事、総務省地域情報化アドバイザー等もつとめる。

^{おさく けいいち}
尾作 慶一 氏 ((株) バンダイナムコエンターテインメント)

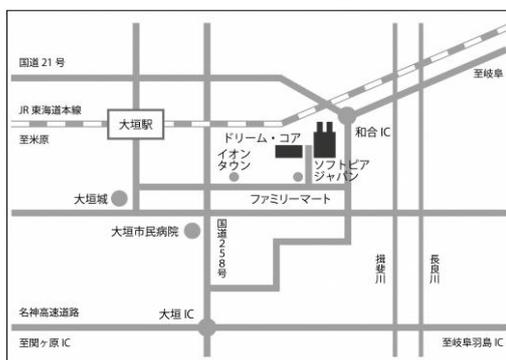
1977 年 東京都生まれ。
2006 年 千葉工業大学工学部電気電子情報工学専攻修了。
2006 年 (株) バンダイナムコゲームス (現：(株) バンダイナムコエンターテインメント) 入社。業務用ゲーム機器の電気設計、開発、資材調達を経て、2017 年より地域活性化をテーマとした新規事業開発プロジェクト「BNJ PROJECT」(<http://bnj.bandainamcoent.co.jp/>) に従事。

^{いしい てつじ}
石井 哲治 氏 (岐阜ブロックコーディネータ/ CODE for GIFU 代表)

1974 年 愛知県生まれ。
大手運送会社の情報システム会社に勤務。人工知能や最新技術で物流の効率化を考える IT 技術者。2013 年 8 月にオープンデータを知った事をキッカケに CODE for GIFU のシビックテック活動に参加。2018 年 6 月に CODE for GIFU の代表に就任。趣味は編み物。

【会場案内図】

(1) ソフトピアジャパン位置



(2) ソフトピアジャパン ドリーム・コア位置

